こもれび商店 / 食品の自社EC・架空モデル

送料の値上げを、商品の利益まで見える形に。

2026年9月7日と10月1日を比較。配送と決済の条件を組み合わせ、3商品の利益と見直し案を整理しました。

配送費の増加 / 月1,000注文・税別

+50,000 円 / 月

同じ注文数・条件が12か月続く場合：年間 +600,000円

今回含めた4費用を引いた月間利益

現在 / 円		改定後 / 円
333,300.18	→	283,300.18

最初に見直す候補は、焼き菓子ミニ。

全体では利益が残っていても、焼き菓子ミニは1注文当たり42.38円から-7.62円へ。送料だけでなく、価格を変えた際の決済手数料まで再計算する必要があります。

利益に含めた費用：商品原価・配送原価・梱包費・決済手数料。
広告・返品・人件費・家賃などは含みません。営業利益や実際の業績を示すものではありません。

01 計算の前提

何をもとに計算したか

店舗・商品・注文数・原価・梱包費・決済条件はすべて合成入力です。

表の金額は円。現在は全商品で受取送料0円。

商品	価格・税込	注文 / 月	原価・税別	梱包・税別
焼き菓子ミニ	540	300	190	40
コーヒー10袋	1,080	450	420	45
コーヒーと菓子セット	2,160	250	880	70

月間売上 1,100,000円（税別） / 全1,000注文 / 1注文1商品・1荷物

公式発表を確認した料金

クリックポスト：185円 → 240円（税込）
2026年10月1日から。税別の配送原価は1荷物当たり50円増加。

合成の決済条件 / 改定前後で同じ

税込の商品代＋受取送料の3.6% + 1注文40円。手数料そのものは税別、最低手数料・月額費用なし。これは特定の決済会社の公式料金ではありません。

全商品は税率8%、配送と受取送料は10%として税抜換算。仕入税額を控除できる単純比較を仮定し、納税額は計算しません。
荷物は24×16×2cm・0.5kgで郵便ポストに投函できる想定。実際には梱包後の寸法と差出条件を確認します。

02 商品別の利益

全体の利益だけでは、見落とすこと。

同じ50円の送料増でも、元の利益が小さい商品ほど影響が大きくなります。表の金額は税別・円。

商品	現在 / 1注文	改定後 / 1注文	改定後 / 月
焼き菓子ミニ	42.38	-7.62	-2,286.55
コーヒー10袋	287.94	237.94	107,072.18
コーヒーと菓子セット	764.06	714.06	178,514.55

改定後の月間利益 合計 **283,300.18 円**

焼き菓子ミニ：1注文の内訳

商品代（540円を税抜に換算）	500.00 円
商品原価	-190.00 円
配送原価（240円を税抜に換算）	-218.18 円
梱包費	-40.00 円
決済手数料（540円 × 3.6% + 40円）	-59.44 円
今回の4費用を引いた利益	-7.62 円

月間利益は、丸め前の1注文の利益×注文数を商品ごとに小数2桁へ丸めて合算。1注文の表示額を掛けた結果とは端数差が出る場合があります。

03 見直し案の比較

送料55円を受け取れば、元に戻る？

受取送料にも決済手数料がかかる条件では、増えた送料と同じ金額の回収にはなりません。

改定後に行うこと	月間利益 / 円	変更なしとの差 / 円
変更しない	283,300.18	0.00
焼き菓子ミニを600円に	299,318.85	+16,018.67
全注文で送料55円を受け取る	331,320.18	+48,020.00
全注文で送料60円を受け取る	335,685.64	+52,385.46

価格・受取送料は税込、月間利益は税別。全案で1,000注文に固定。
現在の月間利益：333,300.18円

送料55円の受け取り → 利益の増加は1注文48.02円

55円 ÷ 1.1 - 55円 × 3.6% = 48.02円。
配送原価の増加50円に対し、月1,980円が回収できません。

値付けと注文数を、あわせて考える。

焼き菓子ミニの回収価格は549円（税込）。ただし対象4費用だけの回収額です。600円案では1注文45.77円の利益となり、月間利益を16,018.67円改善します。

注文数の変化は予測していません。送料60円案で注文が各商品10%減る例では、月間利益は302,117.07円。現状の利益水準へ戻るとは限りません。

04 実施までの確認

金額の次に、何を決めるか。

以下はこの架空モデルでの担当と期限の例です。実際の納期・役割は開始前に確認します。

1 契約と配送条件を確かめる

店舗担当 / 9月10日まで

請求明細で決済の課金対象・税区分・固定額を確認。梱包後の寸法と投函可否も確認します。

2 価格・送料の候補を選ぶ

EC責任者 / 9月18日まで

焼き菓子ミニの価格変更と送料の受け取り方を比較。購入画面でのお客様の支払総額も確認します。

3 表示と決済を確認する

運用担当 / 9月30日まで

商品ページ・送料案内・カートの表示をそろえ、割引や送料無料条件を含む注文で確認します。

4 変更後の実績を振り返る

店舗担当 / 変更後の最初の週

注文数、商品別利益、配送・決済の請求額を確認。継続調査を依頼する場合は別プランでご相談ください。

未確認の料金や原価は0円で埋めません。回答待ちの項目と、確認後に変わり得る結論を分けてお伝えします。

05 根拠と納品内容

数字の出どころを、残しておく。

公式の料金情報と、店舗・契約の仮定を分けて管理します。

01 日本郵便の公式発表

「ゆうパックおよびゆうパケットの基本運賃などの改定」
公表：2026年7月3日 / 実施：2026年10月1日 / 確認：2026年9月7日
資料2ページ目のクリックポスト料金と差出条件を参照。

公式PDFを開く（日本郵便）

02 このレポート用の合成入力

2ページの商品・注文数・費用・決済条件を使用。現行の顧客契約として確認した情報ではありません。広告費・返品・人件費・家賃・保管費・月額システム料は未計算です。

計算式：税抜の商品代＋税抜の受取送料 - 商品原価 - 配送原価 - 梱包費 - 決済手数料。値付け案では売上と決済手数料を再計算します。

スポット診断 / 先行導入価格

29,800 円（税別）

1事業・1〜2ショップ・5サービスまで
PDFレポート、再計算できる表、公式情報一覧、対応案
1回納品＋納品後1回の修正

このPDFは納品内容の見本です。対象商品数、追加調査の有無、確定料金、納期は開始前に確認します。まずはExcel事前質問票に、分かる範囲でご記入ください。